

診療用高エネルギー放射線発生装置設置届

年 月 日

熊本市保健所長(宛)

届出人(管理者)

診療用高エネルギー放射線発生装置を設置したいので、医療法第 15 条第 3 項に基づく医療法施行規則第 25 条の規定により次のとおり届出をします。

(フリガナ)						
名 称						
開 設 の 場 所		〒 校区				
		TEL		FAX		
装 置 の 概 要	製作者名	型式	定格出力	台数	使用室名	予定使用開始時期
診療用高エネルギー放射線発生装置を使用する医師、歯科医師又は診療放射線技師の氏名及び経歴	氏名		職種		放射線診療に関する経歴	
所 長	課 長	副 課 長	主 幹	主 査	班 員	
受付印			決裁印			
起案 年 月 日 本届出書を受理したので 供覧します。						

添付書類

- 1 診療用高エネルギー放射線発生装置の位置および照射方向並びに天井、床、周囲の画壁防護物の材料および厚さを記入した使用室図面
- 2 隣接室名、上階および下階の室名並びに周囲の状況を明記した使用室の平面図および側面図
- 3 診療用高エネルギー放射線発生装置使用室などにおける遮蔽能力を示す図面および計算書

1. 診療用高エネルギー放射線発生装置の概要

製 作 者 名				
型 式				
定格出力（最大エネルギー）	電子線	MeV	エックス線	MV

2. 放射線障害防止に関する構造設備等の概要

装 置 の 防 護	発生管容器から漏洩する放射線量 (利用線錐の1000分の1以下)		適 ・ 否				
	電路開閉時の不要放射線遮蔽装置 (遠隔操作装置)		有 ・ 無				
	出入口開放時の発生回路開放位保持装置		有 ・ 無				
	放射線発生時の自動表示装置		有 ・ 無				
使 用 室 概 要	建 築 物 の 構 造		1.耐火構造 2.不燃材料 3.その他 ()				
	遮 蔽 物		構 造	材 料	厚 さ (m m)		
	防 護 物 の 概 要	天 井					
		周 圍 の 壁	(東)				
			(西)				
			(南)				
			(北)				
	監 視 用 窓						
	床						
	出 入 口 の と び ら						
	そ の 他 の 開 口 部						
	装 置 を 操 作 す る 場 所						
	(*)画壁外側の最大1cm線量当量		mSv/週				
	出 入 口 の 数		1.通常出入口 所 2.非常出入口 所				
放射線発生時の自動表示装置		有 ・ 無					
標 識		有 ・ 無					
管 理 区 域	境界における外部放射線の1cm線量当量(*)		μ Sv/週				
	立入制限 措置	使 用 中 の 表 示		有 ・ 無			
		注 意 事 項 の 表 示	従 事 者 用		有 ・ 無		
			患 者 用		有 ・ 無		
標 識		有 ・ 無					
そ の 他	(*)敷地内居住区域及び境界の1cm線量当量		μ Sv/3 月				
	入院患者（放射線治療患者を除く） の被ばく放射線の1cm線量当量が 1.3mSv/3月以下となる措置		有	無			
	被ばく防止のための器具		1.防護衣 2.防護衝立 3.その他 ()				
	取扱者の被ばく線量測定器具		1. ガラスバッチ等 2.その他 ()				

備考 1. 診療用高エネルギー放射線発生装置の概要等については、装置毎に作成すること。
2. (*)の各放射線量は、それぞれの算出の根拠を明らかにすること。(遮蔽計算書など)